

浮体式洋上風力技術研究組合 (FLOWRA) の設立および活動開始のお知らせ

2024年3月15日
北陸電力株式会社

当社は、浮体式洋上浮力発電の商用化を推進するため、共同研究開発事業者他 13 社とともに、浮体式洋上風力技術研究組合（以下、「FLOWRA」）を設立し、活動を開始しましたので、お知らせします。

FLOWRA は、浮体式洋上風力発電の商用化を推進するにあたり、そのコストとリスクを低減させるテーマや技術開発を促進させるテーマ等に共同で取り組むことにより、浮体式洋上風力発電の広域かつ大規模な商用化を実現し、カーボンニュートラル社会の実現に寄与するとともに、海外市場をも視野に入れた国内産業の創出に資することを目的に設立したものです。

当社としては、入善洋上風力等で培った再生可能エネルギー発電所運営に関する知見を活かしつつ、参加組合員各社の知見や技術をもとに、諸外国との連携も含めて、浮体式洋上風力発電の課題となる共通基盤技術の研究開発やコスト・リスクの低減に取り組んでまいります。

(参考 1) FLOWRA 概要

名 称	浮体式洋上風力技術研究組合（経済産業大臣認可） (英文名: Floating Offshore Wind Technology Research Association [略称: FLOWRA])
所在地	東京都港区新橋 1-1-13 アーバンネット内幸町ビル
組合員	NTT アノードエナジー(株)、関西電力(株)、九電みらいエナジー(株)、コスモエコパワー(株)、(株)JERA、中部電力(株)、電源開発(株)、東京ガス(株)、東京電力リニューアブルパワー(株)、東北電力(株)、北陸電力(株)、丸紅洋上風力開発(株)、三菱商事洋上風力(株)、(株)ユーラスエナジーホールディングス [五十音順]
理事長	寺崎正勝 (NTT アノードエナジー(株) 執行役員グリーン発電本部長)

※FLOWRA の詳しい取り組みや理念などは、以下 URL より浮体式洋上風力技術研究組合のプレスリリースをご覧ください。

URL : <https://flowra.or.jp>

(参考 2) FLOWRA の研究テーマ

浮体式洋上風力の共通基盤となる下記テーマを対象に、組合員、関連メーカー、研究機関等と連携、協調して共同研究・開発を行うとともに、海外諸機関との連携や技術システムの国際標準化にも取り組みます。

- 浮体システムの最適な設計基準・規格化等の開発
- 浮体システムの大量/高速生産等の技術開発
- 大水深における係留・アンカー施工等の技術開発
- 大水深に対応する送電技術の開発
- 遠洋における風況観測手法等の開発
- その他業界としての共通課題に関する調査・研究 など

以 上